

平成27年度 第2回 岐阜県立多治見病院倫理委員会議事録

日 時：平成27年7月21日（火） 16時00分から17時00分

場 所：岐阜県立多治見病院 中央診療棟3階 会議室

出席者：伊藤淳樹副院長（委員長）、松葉英之事務局長（副委員長）、石垣智康（外部委員）、
和田耕三（外部委員）、青木真一郎神経内科部長、
大野元嗣乳腺・内分泌外科部長、山崎潤二麻酔科部長、
澤田節子副看護部長、酒井真治経営企画課長
以上 委員9名（過半数以上出席）

欠席者：高田知二精神科部長、堀内正薬剤部長

書 記：宇佐見文隆副薬剤部長、安江明範経営企画担当主事

【 議 題 】

1 ICRWebについて

- ・ 現行の規約にあるICRWeb受講については時間がかかるため困難であると指摘を受けた。
- ・ 臨床研究の基礎知識講座、あるいは『「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に対応した研究教育』ページの、『人を対象とする医学系研究に関する倫理指針について』（国立がん研究センター企画戦略局局長藤原康弘先生）、『「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の解説』（国立がん研究センター研究支援センター生命倫理室室長田代志門先生）のいずれかを受講するよう規約を変更することとして良いか。
→委員会での承認を得た。

2 審議事項

- ・ 受付番号9
『冠動脈ステント留置を行った心房細動患者に対する、抗血栓療法に関する検討（多施設共同研究）』
（説明者：日比野剛循環器内科部長）
《審議結果》承認
 - ・ 藤田保健衛生大学にて承認済み。
- ・ 受付番号7
臨床倫理審議
（説明者：竹田明宏副院長兼産婦人科部長）
《審議結果》非該当
 - ・ ガイダンスP4の7を参考とし、1つの症例報告のみであれば研究に該当しないものとするが、2例以上の症例報告の場合は研究と判断する。
- ・ 受付番号6
『緩和ケアを優先しながらの褥瘡予防方法の検証』
（説明者：中8階看護師 奥村 あすか）
《審議結果》その他の勧告
 - ・ テーマが抽象的である。
 - ・ 匿名化の方法について明記する必要がある。
 - ・ 研究対象の比較、除外基準等について、具体的に記載されていないため研究とは言い難い。
 - ・ 症例を遡って研究する場合は、ガイダンスP73の6より、院内掲示等による周知により公開するという方法もある。
 - ・ 院内発表であれば問題ないが、学会で発表するのであれば、まずは院内発表を行い、それを基に学会発表につなげた方が良い。